保物セミナー2017プログラム

福島事故6年を踏まえた放射線防護と

最近の保物問題について

開 催 日：平成29年11月1日～2日

開催場所：大阪科学技術センター

開催場所：　大阪科学技術センター８階大ホール

　　　　　　　（ボイリング・ディスカッション（２）は地下会議室）

総合司会：　塩田博明　　大阪府立大学　非常勤講師

　　　　　　藪下延樹　　安全安心科学アカデミー　理事

1日目　：平成29年11月1日（水）

12時55分～13時00分

開催挨拶：　辻本　忠　　実行委員会委員長　　　　安全安心科学アカデミー　理事長

13時00分～14時50分

最近の保物問題（１）

テーマ：トランス・サイエンス

企　　画：　大阪科学技術センター電磁界調査委員会

座　　長：　山本幸佳　　大阪科学技術センター電磁界調査委員会委員長

大阪大学名誉教授

特別講演：（１）トランス・サイエンス

　　　　　　小林傳司　大阪大学副学長　教授

コミュニケーションデザインセンター長

（２）トランスサイエンス再考

木下冨雄　（公財）国際高等研究所　フェロー

　　　　　　　　　　　京都大学名誉教授

　　　　　（３）総合討論：コメンテータ

土田昭司　関西大学社会安全学部　教授

休　　憩　　　　　　　　　**14時50分～15時00分**

**15時00分～15時50分**

**最近の保物問題（２）：**

**テーマ：放射線審議会の動向**

企　　画：　　（一財）電子科学研究所

座　　長：　　飯田敏行　（一財）電子科学研究所　理事、大阪大学名誉教授

特別講演：　放射線審議会の動向について

　　　　　　小田啓二　放射線審議会　委員　神戸大学副学長　教授

小田啓二　放射線審議会　委員　神戸大学副学長　教授

**15時50分～16時50分**

**テーマ：プルトニウム事故**

座　長　：　木村政継　大阪市立大学　客員教授

　　　　　　JAEAプルトニウム事故について

　　　　　　（１）事故の概要とその原因

　　　　　　　　　JAEA

　　　　　　（２）事故を起こさないマネージメント

　　　　　　　　　山西弘城　近畿大学原子力研究所　教授

　　　　　　　　　　　　休　　憩　　　　　　　　　　　　　16時50分～17時00分

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　17時00分～17時40分

福島事故6年を踏まえた放射線防護（１）

（ボイリング・ディスカッション（１））

テーマ：今だから話せること

企　　画：　NPO安全安心科学アカデミー

座　　長：　下　道國　藤田保健衛生大学　客員教授

　　　　　　今だから話せること

　　　　　　小佐古敏荘　（元）東京大学　教授

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　17時40分～18時30分

　　　　　　　　　　　　　　　　休　憩　（写真撮影後地下会場に移動）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　18時30分～20時00分

ボイリング・ディスカッション（２）

テーマ：フリーディスカッション（飛び入り歓迎）

（会場は地下会議室）

総　　括　　：豊田亘博　大阪大学　客員教授

座長（前半）：萱野信二 (株)千代田テクノル　大阪営業所所長

座長　（後半）　: 内海知能　 (株)アトックス　大阪営業所所長

開　催　挨拶：豊田亘博　大阪大学　客員教授

第2日目　平成29年11月2日（木）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　9時30分～11時30分

最近の保物問題（３）

テーマ：水晶体に関する最近の動向

企　画　：日本保健物理学会

座　長　：横山須美　藤田保健衛生大学　准教授

　　　　　（１）水晶体の線量限度に関する国内検討状況

　　　　　　　　横山須美　藤田保健衛生大学　准教授

　　　　　（２）東京電力福島第一原子力発電所における線量管理の現状

　　　　　　　　佐藤暢秀　東京電力ホールディングス(株)原子力安全・統括部　主査

　　　　　（３）水晶体の線量測定に関する現状

　　　　　　　　大口裕之　㈱千代田テクノル　大洗研究所　主席研究員

　　　　　（４）総合討論

　　　休　憩　　　　　　　　　　　　11時30分～12時30分

　　　　　　　　　　　　　　　　　　12時30分～15時00分

福島事故6年を踏まえた放射線防護（２）

テーマ：福島の環境回復の現状

企　　画：

座　　長：**山田崇裕　近畿大学原子力研究所　准教授**

　　　　　（１）福島の住環境の回復のためにーこの3年の除染の進行状況―

　　　　　　　　隅谷尚一　関西電力㈱　原子燃料サイクル室　マネージャー

　　　　　（２）福島の農業の回復のために農用地と溜池の除染

　　　　　　　　上野裕士　内外エンジニアリング㈱　技術本部長

　　　　　（３）福島県内における資材リサイクルの状況

藤川陽子　京都大学原子炉実験所　准教授

　　　　　（４）放射能による環境汚染の下での心の除染

　　　　　　　　竹西亜古　兵庫教育大学大学院学校教育研究科　教授

　　　　　（５）総合討論

　　　　　　　　　　　　　　　　休　憩　　　　　　　　　　　15時00分～15時10分

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　15時10分～17時10分

福島事故6年を踏まえた放射線防護（３）

テーマ：事故後の対応と事故から学ぶ放射線防護

企　　画：

座　　長：齊藤眞弘　京都大学名誉教授

　　　　　（１）事故後の応対～あれこれ～

　　　　　　　　丹羽太貫　放射線影響研究所　理事長　京都大学名誉教授

　　　　　（２）事故から学ぶ放射線防護

　　　　　　　　甲斐倫明　大分県立看護科学大学　理事　教授

日本保健物理学会　会長

　　　　　（３）総合討論

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　17時10分～17時15分

閉会の挨拶　　　　　　実行委員会副委員長　山本幸佳　大阪大学名誉教授

解　　　散